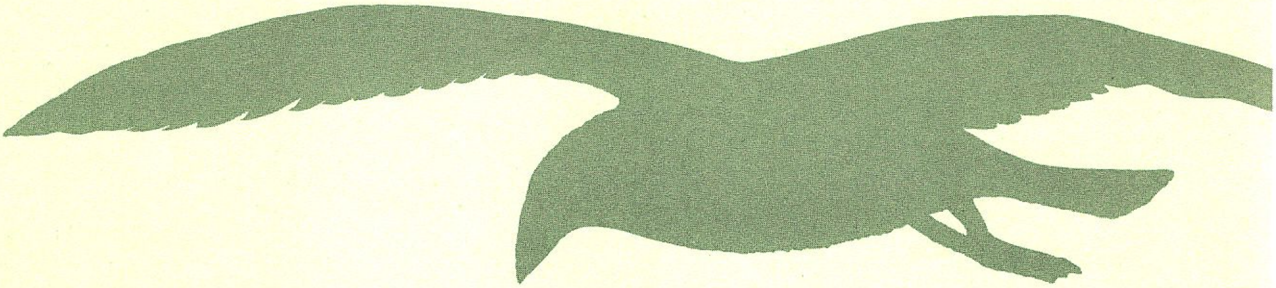
セキツイ動物〈鳥類〉



AVES　　鳥類

Gaviidae　　アビ科

アビ　　*Gavia stellata stellata (Pontoppidan)*
阿久根市（１９７５，１９８２），出水市（１９８６）での観察記録があるが，県下では極めてまれにしかみられない。

滋賀県近江　　*1914*　　不明　　*BIO-1*

オオハム　　*Gavia arctica (Linnaeus)*
佐多（１９７１），市来町（１９８１），加世田市（１９８３，１９８６）での観察記録があるが，県下ではまれにしか見られない。

不明　　*1956-03-10*　　岩松　親義　　*BIO-2*

Procellariidae　　ミズナギドリ科

アナドリ　　*Bulweria bulwerii (Jardine & Selby)*
県下では極めて珍しく，本標本以外に馬毛島（西之表市）（１９６７）での観察記録があるのみである。

鹿児島湾内　　*1958-09-14*　　太田　安男　　♂ *BIO-5*

オオミズナギドリ　　*Calonectris leucomelas (Temminck)*　　2
甑列島双子島，野島（里村），宇治群島向島，佐多枇榔島，草垣群島上ノ島，諏訪之瀬島，悪石島，小宝島，横当島で春に集団繁殖する。出水，串木野，野間岬，枕崎，山川などの沿岸に飛来する。大隅半島の太平洋沿岸は少ない。三島村，屋久島，種子島，奄美大島，沖永良部島などに飛来の記録がある。

佐多町枇榔島　　*1958-01-15*　　不明　　♂ *BIO-3*
佐多町枇榔島　　*1958-01-15*　　不明　　♀ *BIO-4*

Phaethontidae　　ネッタイチョウ科

シラオネッタイチョウ　　*Phaethon lepturus Daudin*
台風で運ばれた幼鳥が拾得されることがある。

不明　　不明　　*BIO-7*

Sulidae　　カツオドリ科

カツオドリ　　*Sula leucogaster (Boddaert)*　　3

草垣群島上ノ島，中ノ島，下ノ島，笠利町鷹島，トカラ列島臥蛇島で繁殖する。県下各地に渡来し，山川町俣川洲の岩礁では年を通じて飛来し，冬期はウミウとのすみわけが見られる。

加世田市万之瀬川河口	*1984-02-11*	高良　武信	*BI83-17*
山川町竹山海岸	*1981-05-26*	藤本　良一	*BI0-9*
不明	*1972-11*	不明	*BI0-8*

Phalacrocoracidae　　ウ科

ウミウ　　*Phalacrocorax filamentosus (Temminck Schlegel)*

県下では，冬期に各地の海岸などで普通に観察される。

高山町波見	*1957-03*	雪松　盛蔵	*BI0-10*

ヒメウの卵　　*Phalacrocorax pelagicus Pallas*

ヒメウは県下では珍しく，住用村（１９６７），口之島（１９６８），屋久島（１９７７），串木野市長崎鼻（１９８１），加世田市新川河口（１９８６）での観察記録がある。

不明		不明	*BI0-324*

Ardeidae　　サギ科

ゴイサギ　　*Nycticorax nycticorax (Linnaeus)*　　3

留鳥または漂鳥で，県下各地の山林や干拓地，水辺で普通に観察される。幼鳥の体色は，褐色系で別種のように見える。

鹿児島市	*1979-07-31*	迫　静男	*BI0-17*
鹿児島市小野町養魚場	*1991-08-07*	川崎　行廣	⇕ *BI99100022*
東市来町上市来中学校プール	*1987-01*	君付　学	*BI86-19*

ゴイサギの幼鳥　　*Nycticorax nycticorax (Linnaeus)*　　9

東郷町南瀬	*1987-10-24*	竹之内之信	*BI87-6*
祁答院町藺牟田池	*1958-01*	平原　勝男	⇕ *BI0-280*
祁答院町藺牟田池	*1958-01-23*	平原　勝男	*BI0-14*
吉田町五反田付近の高速道路上	*1989-04-01*	尾上　敏郎	*BI89-2*
鹿児島市	*1980-03-17*	不明	*BI0-18*
鹿児島市吉野町吉野公園内	*1988-10-05*	福満　克巳	*BI88-10-*
鹿児島市吉野町吉野公園内	*1988-10-05*	福満　克巳	*BI88-10*
郡山町花尾	*1981-12-14*	不明	*BI0-19*
東市来町上市来中学校プール	*1986-12-09*	君付　学	*BI86-16*

ゴイサギの卵　　*Nycticorax nycticorax (Linnaeus)*

不明		不明	*BI0-347*

ササゴイ　　*Butorides striatus (Linnaeus)*　　5

留鳥または漂鳥で，県下各地の水田や湖沼の畔，川原で普通に観察される。高木の

樹上に単独または集団で営巣し，産卵期は５月，６月ごろで，３～６個産卵する。
薩南諸島以南では，冬鳥で１０月ごろから３月ごろまで見られる。

鶴田町柏原	*1957-03-31*	西　加代	*BI0-12*
鶴田町柏原	*1957-06-18*	西　加代	*BI0-13*
鹿児島市城山町	*1984-07-03*	不明	*BI84-2*
鹿児島市鹿児島大学農学部構内	*1984-07-26*	鹿児島大学学生	*BI84-3*
鹿児島市中山町	*1985-11-18*	有村　健一	*BI85-14*

チュウサギ　*Egretta intermedia (Wagler)*
旅鳥で，干拓地や河口などの海岸近くで多く観察されていて，県下でも少数が越冬する。

鹿児島市	*1957-06*	不明	♂ *BI0-11*

ミゾゴイ　*Gorsakius goisagi (Temminck)*
県下各地で観察される夏鳥で森林に住み，樹上に営巣し，繁殖期は５月から７月ごろである。冬期は薩南諸島以南に渡る。

隼人町朝日	*1959-06-23*	赤星　昌	♀ *BI0-15*

ヨシゴイ　*Ixobrychus sinensis (Gmelin)*
旅鳥または留鳥で，冬は台湾以南に渡るが，県下で越冬するものもいる。国分，隼人，加治木，帖佐の干拓地での観察記録があり，県下各地のヨシやコモの草原で観察できると思われる。

鹿児島市磯	*1975-09-03*	鈴木　秋美	*BI0-16*

ヨシゴイの卵　*Ixobrychus sinensis (Gmelin)*

不明		不明	*BI0-338*

Ciconiidae　コウノトリ科

コウノトリ　*Ciconia ciconia (Linnaeus)*
県下では極めて珍しく，出水市（１９７６，１９７９，１９８１，１９８３），阿久根市（１９７６，１９７９），大浦町（１９７５），東串良町（１９７５），姶良町（１９８６），天城町（１９７１）の干拓地や川流域，水田で観察の記録がある。

不明		不明	*BI0-20*

Threskiornithidae　トキ科

ヘラサギ　*Platalea leucorodia Linnaeus*
以前は出水市干拓によく見られたが，現在県内では極めて珍しく，出水市の干拓地でまれに見られる。

不明		不明	*BI0-22*

オシドリ *Aix galericulata (Linnaeus)* 6

県下各地で観察されている。冬期は集団で山間部の樹木に囲まれた池や谷川に生息するものが多い。

祁答院町藺牟田池	*1957-02*	西　加代	*BI0-28*
祁答院町藺牟田	*1959-01-29*	平原　勝夫	♂ *BI0-36*
祁答院町藺牟田	*1959-02-02*	不明	*BI0-35*
祁答院町藺牟田池	*1959-02-10*	平原　勝夫	♀ *BI0-37*
小根占（根占町）	*1930-07-30*	不明	♂ *BI0-25*
不明		不明	♂ *BI86-5*

オナガガモ *Anas acuta Linnaeus* 2

出水市，高尾野町の干拓地，万之瀬川，国分，加治木，帖佐の干拓地などで集団の観察記録がある。飛来はややまれのようである。

高尾野町	*1985-01-12*	野村五衛門	♂ *BI84-17*
高尾野町	*1985-01-20*	野村五衛門	♀ *BI84-18*

カルガモ *Anas poecilorhyncha J.R.Forster* 8

県本土や奄美諸島各地の河川，湖沼，干拓地で普通に観察され，少数は留鳥として繁殖する。

国分市国分干拓	*1992-02-04*	松山　耕久	*BI99100026*
野田町屋地	*1988-01-31*	中川　耕人	♂ *BI88-4*
高尾野町	*1985-01-12*	野村五衛門	♂ *BI84-15*
高尾野町	*1985-01-12*	野村五衛門	♀ *BI84-16*
阿久根市折口	*1957-11-29*	筒　三次郎	*BI0-30*
祁答院町藺牟田池	*1957-01-30*	平原　勝夫	♀ *BI0-27*
祁答院町藺牟田池	*1957-02*	平原　勝夫	*BI0-32*
不明		不明	*BI85-6*

キンクロハジロ *Aythya fuligula (Linnaeus)*

出水市の干拓地で３０羽（１９８３），３８羽（１９８４）と観察されたことはあるが，他は万之瀬川，国分，加治木，帖佐の干拓地，姶良町別府川，鹿児島市谷山，上甑島などで１～５羽観察されている。県下では，ややまれな冬鳥である。

不明	*1937-12-15*	不明	♀ *BI0-24*

コガモ *Anas crecca Linnaeus* 4

県下では県本土各地，離島の湖沼，河川，干拓地などで普通に観察される冬鳥である。

高尾野町	*1958-01-20*	野村五衛門	♂ *BI84-19*
高尾野町	*1958-01-20*	野村五衛門	♀ *BI84-20*
祁答院町藺牟田池	*1958-01*	不明	♂ *BI0-286*
不明	*1961-02-05*	不明	*BI0-41*

コハクチョウ *Cygnus columbianus (Ord)*

県下では極めてまれであるが，鹿児島市塩屋に迷行したものが保護された例（１９

６４）や出水市の荒崎や干拓地で観察された（１９７５，１９８５，１９８６，１９８７）記録がある。

不明	*1968-11-13*	不明	*BI0-38*

ツクシガモ *Tadorna tadorna (Linnaeus)*

冬期九州有明海沿岸には多くの集団が飛来するが，県下では出水市の干拓地にごくまれに飛来するぐらいである。本標本は，種子島産の標本として貴重である。

種子島　中種子町	*1957-01*	不明	♂ *BI0-29*

トモエガモ *Anas formosa Georgi* 4

県下ではまれで，出水市荒崎及び干拓地（１９７５，１９８２，１９８４，１９８５），藺牟田池（１９８６），別府川河口（１９８０），大隅湖（１９８６），南種子町宝満池（１９８３，１９８４）の観察記録がある冬鳥である。

高尾野町	*1985-01-12*	野村五衛門	♂ *BI84-23*
高尾野町	*1985-01-12*	野村五衛門	♀ *BI84-24*
祁答院町藺牟田池	*1958-02-15*	不明	♀ *BI0-33*
祁答院町藺牟田池	*1958-02-15*	不明	*BI0-40*

ハシビロガモ *Anas clypeata Linnaeus* 2

出水市の干拓地には冬期ほとんど毎年飛来し，県本土の他の地域及び離島の湖，河川などでも観察されるが数は少ない。

鶴田町	*1958-09-15*	不明	*BI0-34*
不明		不明	*BI0-23*

ヒドリガモ *Anas penelope Linnaeus*

県下各地で普通に観察される冬鳥で，その数も多い。離島にも飛来する。

阿久根市折口	*1957-11-29*	筒　三次郎	*BI0-31*

マガモ *Anas platyrhynchos Linnaeus* 7

県下各地で普通に観察され，その数も多い。与論島では旅鳥として観察されている

高尾野町	*1985-01-12*	不明	*BI84-36*
高尾野町	*1985-01-12*	野村五衛門	♂ *BI84-21*
鹿児島市	*1954-01-20*	不明	♂ *BI0-26*
吹上町	*1984-12-13*	垂内　高夫	♀ *BI84-22*
大崎町野方	*1985-12-17*	榎園　義則	♂ *BI85-16*
大崎町野方	*1985-12-17*	榎園　義則	♂ *BI85-17*
大崎町野方	*1985-12-17*	榎園　義則	♀ *BI85-18*

ヨシガモ *Anas falcata Georgi*

冬鳥で県本土の干拓地，河川，湖で観察されているが，数はそれほど多くない。また，上甑島鍬崎池（１９８０），南種子町宝満池（１９８４），笠利町大瀬（１９７９）での観察記録がある。

大口市	*1984-12-18*	垂内　高夫	♂ *BI84-25*

イヌワシ　*Aquila chrysaetos (Linnaeus)*　2

県下では，極めてまれであるが，冬期に出水市干拓に飛来することがある。絶滅が心配されている種である。

不明		不明	*BI0-340*
不明		不明	*BI0-44*

オジロワシ　*Haliaeetus albicilla (Linnaeus)*

県下では，極めてまれに冬期出水市干拓で見られる。出水市荒崎（１９７３，１９７５，１９７７），高尾野町東干拓（１９６７，１９７３，１９７７）の観察記録がある。絶滅が心配されている種である。

不明	*1978-05*	不明	*BI0-43*

サシバ　*Butastur indicus (Gmelin)*

夏は県本土各地でやや普通に観察される。１０月初旬大群で佐多岬，屋久島，トカラ列島，奄美大島，徳之島を経て南下する。屋久島以南では冬期滞留するのが少数見られる。佐多岬で見られる”タカのぼり”は有名である。

奄美大島　名瀬市浦上	*1959-03-09*	赤星　昌	*BI0-45*

ツミ　*Accipiter gularis (Temminck & schlegel)*　5

県下では少ないが，秋から冬にかけて飛来する。県本土，離島各地で観察された記録がある。

溝辺町陵南中学校	*1984-10-16*	森　義久	*BI84-4*
鹿児島市宇宿町	*1979-02*	船間　守	*BI0-48*
鹿児島市市立少年自然の家	*1988-08-02*	角之上正人	*BI88-7*
鹿児島市武・田上公民館付近	*1988-11-06*	前村　義巳	*BI99100018*
大隅町中之内大隅運動公園	*1987-03*	山口　良久	*BI87-19*

ツミ　（幼鳥）　*Accipiter gularis (Temminck & schlegel)*

鹿児島市原良町	*1956-11-10*	永井　亀彦	⚥ *BI0-49*

トビ　*Milvus migrans (Boddaert)*　3

県本土沿岸各地で年中普通に観察されるが，内陸部では少ない。高木の枝上に営巣し，産卵期は３～５月ごろである。

不明	*1969-02-17*	不明	*BI0-51*
不明	*1971-01*	不明	*BI0-47*
山城		不明	*BI0-52*

ノスリ　*Buteo buteo (Linnaeus)*

県下では冬期に各地で観察される普通種で，南西諸島にも分布している。

不明		不明	*BI0-42*

ハイタカ　*Accipiter nisus (Linnaeus)*　3

県下には冬鳥として飛来し，南西諸島でも観察される。

始良町白浜	*1965-10-21*	迫　静男		*BI0-46*
鹿児島市武岡	*1985-08-10*	浜川　勝	♂	*BI0-50*
伊集院町伊集院高校	*1991-11-05*	川畑　達郎		*BI99100020*

ミサゴ　*Pandion haliaetus (Linnaeus)*

県下各地の島，海浜，湖沼，干拓地で観察され単独のことが多い。

種子島　西之表市の路上	*1990-09-12*	不明		*BI90-2*

Falconidae　ハヤブサ科

チョウゲンボウ　*Falco tinnunculus Linnaeus*

県下には冬期に飛来し，単独で農耕地，干拓地，湿地，海浜などに生息する。県本土，南西諸島各地で観察記録がある。

鹿児島市	*1956-01-24*	岩松　親義	♀	*BI0-53*

Tetraonidae　ライチョウ科

ライチョウ　*Lagopus mutus (Montin)*

日本アルプスに分布していて，県内には生息していない。

長野県信濃		不明		*BI0-54*

Phasianidae　キジ科

イワシャコ　*Alectoris graeca pubescens (Swinhoe)*

本来，中国大陸に生息する雉種で，日本では，三宅島などに狩猟鳥として放鳥されたものである。

鹿児島県	*1975*	垂内　高夫		*BI82-18*

ウコッケイ　*Gallus gallus domesticuus Brisson*　*3*

飼育されている日本鶏で，「烏骨鶏」と書き，当館の標本は白色種だが，黒色種もいる。肉，骨が黒いのが特徴である。

川内市隈之城	*1990-06-01*		♂	*BI99100006*
不明	*1954-3*	不明	♀	*BI0-59*
不明	*1956-3-25*	不明		*BI0-76*

ウズラ　*Coturnix coturnix (Linnaeus)*　*3*

主に中部日本以北で繁殖し，冬期に南下して越冬するが，県下ではほとんど見られなくなった。

頴娃町	*1984-12-08*	垂内　高夫		*BI84-28*
不明	*1954-03*	岩松　親義		*BI0-57*
不明	*1954-03*	不明		*BI0-58*

カツラチャボ　*Gallus gallus domesticuus Brisson*

チャンバ（１８世紀頃まで東南アジアにあった国）から徳川時代初期に渡来したとされている。観賞用品種として非常に多くの品種があるが，チャボの王様といわれ，小型のものほどよいとされている。

川内市隈之城	*1990-06-01*		♂	*BI99100001*

キジ　*Phasianus colchicus Linnaeus*　9

県内本土各地で観察されている。トカラ列島以南のものは，いずれも放鳥されたものである。

牧園町	*1957-06*	四元　虎則	♂	*BI0-67*
串木野市串木野小学校	*1985*	田中　正一	♀	*BI85-20*
知覧町霜出小学校	*1971-03-24*	不明		*BI0-72*
有明町中野	*1981-12-13*	穂園　三郎	♂	*BI0-75*
有明町山重	*1984-01-10*	榎園　義則	♀	*BI83-13*
不明		不明		*BI85-5*
不明		不明	♂	*BI86-1*
不明		不明	♀	*BI86-2*
静岡県駿赤郡須定村	*1924-11-20*	不明		*BI0-311*

コウライキジ　*Phasianus colchicus karpowi Buturlin*　2

県内には本来生息していない種で，放鳥されたものである。

韓国　済州島	*1985-02-18*	垂内　高夫	♂	*BI84-26*
韓国　済州島	*1985-02-18*	垂内　高夫	♀	*BI84-27*

コウライキジの卵　*Phasianus colchicus karpowi Buturlin*

不明		不明		*BI0-312*

コシジロヤマドリ　*Phasianus soemmerringii ijimae Dresser*　5

山地のスギ，ヒノキ林，針葉樹と広葉樹の混交林（霧島の１０００ｍぐらい），特に渓流畔に留鳥として，県本土と長島に生息する。

伊集院町	*1954-02*	不明	♂	*BI0-56*
加世田市	*1957-02*	不明	♀	*BI0-66*
有明町	*1968-10-14*	榎園　義則	♂	*BI0-70*
有明町	*1968-10-14*	榎園　義則	♂	*BI0-71*
有明町	*1980-03-26*	榎園　義則	♀	*BI0-73*

コジュケイ　*Bambusicola thoracica (Temminck)*　3

県本土各地で極めて普通。また，種子島，口永良部島でも観察されている。

長島　長島町	*1981-05-20*	君付　　学		*BI0-74*
鹿児島市伊敷町	*1957-11*	不明		*BI0-287*
鹿児島市伊敷町	*1958-01*	不明	♀	*BI0-77*

コジュケイ　（幼鳥）　*Bambusicola thoracica (Temminck)*　2

不明	*1959-03*	不明		*BI0-68*
不明	*1959-03*	不明		*BI0-69*

サツマドリ（赤笹）　*Gallus gallus domesticuus Brisson*　4
国指定天然記念物で，褐色系（赤笹）と白黒系（白笹）があり，現在は愛好家に保護され飼育されている。また，サツマドリを使った一元あるいは三元雑種がブロイラーとして利用されている。

吉田町	*1984-12*	井上　一		*BI84-8*
鹿児島市谷山町	*1957-03-23*	仁礼　時義	♀	*BI0-61*
鹿児島市谷山	*1957-06-14*	仁礼　時義	♀	*BI0-65*
鹿児島市下荒田	*1985-01*	松元　隆信	♂	*BI84-9*

サツマドリ（白笹）　*Gallus gallus domesticus Brisson*

鹿児島市谷山	*1957-03-23*	仁礼　時義	♂	*BI0-60*

サツマドリ交雑ブロイラー　*Gallus gallus domesticus Brisson*　2
本標本は，サツマドリ♂と白色ロック♀の一元雑種で，生育は少々遅いが，味がよいと鹿児島の特産品として売り出されている。

鹿児島くみあいチキンフーズＫＫ	*1990-11-26*	*BI99100007*
鹿児島くみあいチキンフーズＫＫ	*1990-11-26*	*BI99100008*

ジドッコ　*Gallus gallus domesticus Brisson*
国指定天然記念物で，現在愛好家によって保護され飼育されている。

鹿児島市谷山	*1957-03-23*	仁礼　時義	♀	*BI0-63*

ヤマドリの卵　*Phasianus soemmerrinyii Linnaeus*
県内産は，亜種のコシジロヤマドリである。

不明	不明	*BI0-341*

ロード・アイランド・レッド　*Gallus gallus domesticuus Brisson*
卵肉兼用種として北米で作出された品種で，サツマドリ交雑ブロイラーの三元雑種用の親として利用されている。

川内市隈之城	*1990-06-01*	♂	*BI99100002*

横斑プリマスロック　*Gallus gallus domesticuus Brisson*
卵肉兼用種として北米で作出された品種で，「ゴイシ」などと呼ばれている。

川内市隈之城	*1990-06-01*	♂	*BI99100005*

白色コーニッシュ　*Gallus gallus domesticuus Brisson*
１９６０年頃北米で作出された肉用種で，現在ブロイラーをつくるときの雄親として利用されている。

川内市隈之城	*1990-06-01*	♂	*BI99100003*

白色ロック　*Gallus gallus domesticuus Brisson*
横斑プリマスロックの突然変異を活用した肉用種で，現在ブロイラーをつくるときの雌親として利用されている。

川内市隈之城	*1990-06-01*	♀	*BI99100004*

普通ブロイラー　　*Gallus gallus domesticus Brisson*　　2

ブロイラーとして最もよく利用されていて，白色ロック♀と白色コーニッシュ♂の一元雑種で，約６０日で製品となる。

鹿児島くみあいチキンフーズＫＫ	*1990-11-26*			*BI99100009*
鹿児島くみあいチキンフーズＫＫ	*1990-11-26*			*BI99100010*

Turnicidae　　ミフウズラ科

ミフウズラ　　*Turnix suscitator (Gmelin)*

馬毛島，種子島，奄美諸島（繁殖）及び佐多岬での観察記録がある。草原，農耕地などで見られ森林には生息しない。

喜界島　喜界町	*1960-07*	森山　末吉		*BI0-79*

Gruidae　　ツル科

クロヅル　　*Grus grus (Linnaeus)*

本標本は迷鳥と言ってよく貴重な資料である。
最近の出水市荒崎への渡来数
１９６０：1羽，１９７０：６羽，１９８０：８羽，１９８５：３羽
１９８６：４羽

奄美大島　名瀬市小宿	*1989-02-13*	恵　　満芳	♀	*BI88-13*

ナベヅル　　*Grus monacha Temminck*　　4

出水市荒崎へ１０月頃渡来し，２月から３月にかけて繁殖地のウスリー川方面へ帰る。
最近の出水市荒崎への渡来数
１９８９：７８９３羽，１９９０：７１０６羽，１９９１：７８３２羽
最近は上記の他，県本土の水田等に飛来し，観察されている。

出水市	*1962-01-05*	不明		*BI0-82*
出水市荒崎	*1982-12-25*	不明		*BI82-12*
鹿児島市平川動物公園	*1983-10-25*	不明		*BI83-12*
不明	*1971-02*	不明		*BI0-83*

マナヅル　　*Grus vipio Pallas*　　3

出水市荒崎へナベヅルと共に渡来し，２月から３月にかけて，繁殖地の黒竜江省の湿地帯へ帰る。
出水市荒崎における渡来数
１９８９：１５３４羽，１９９０：１４３９羽，１９９１：２１２０羽
上記の他，野田町（１９８２），金峰町（１９８６），菱刈町（１９８５），国分市（１９８５）で観察されている。

鹿児島市平川動物園	*1980-08*	不明		*BI0-86*
中国（鹿児島市平川動物園飼育）	*1983-10-25*	不明	♂	*BI83-11*
不明	*1957-06*	不明		*BI0-81*

Rallidae　　クイナ科

クイナ　*Rallus aquaticus Linnaeus*

本県では，冬鳥で出水（１９７３，１９７７），串木野（１９８１），川辺町田部田（１９８５，１９８６），国分干拓（１９８２），与論島（１９８１）の観察記録があるが，県下ではまれである。

奄美大島		不明	BI0-87

クイナの巣　*Rallus aquaticus Linnaeus*

長野県諏訪郡	1924-11-20	トウジョウゲンジ	BI0-308

クイナの卵　*Rallus aquaticus Linnaeus*

長野県諏訪郡	1924-11-20	不明	BI0-309

ツルクイナ　*Gallicrex cinerea (Gmelin)*

旅鳥として日本を通過するが，出水市荒崎で１９８２．７，１９８３．７，の観察の記録がある。県下では極めてまれで，出水市干拓（１９７６，１９７７），川辺町田部田（１９８０），草垣群島上之島（１９８３），平島（１９８３），悪石島（１９７７）で１０月～１１月，２月に観察されている。

奄美大島　瀬戸内町古仁屋須手	1981-10-22	木原　大	BI0-93

バン　*Gallinula chloropus (linnaeus)*　3

南部琉球以北で繁殖し，冬期は暖地に移動する。県下各地で普通。湖沼，河川，水田に住む。

不明		不明		BI0-313
不明	1935	不明	♀	BI0-88
不明	1958-11	不明		BI0-90

バンの卵　*Gallinula chloropus (linnaeus)*

不明		不明	BI0-314

ヒクイナ　*Porzana fusca erythrothorax (Temminck & Schlegel)*　4

日本には夏鳥として渡来するが，県下では冬期に観察された例も少なくない。県本土各地でやや普通。

鹿児島市	1957-09	岩松　親義	BI0-89
鹿児島市伊敷町	1977-11-09	中馬	BI0-92
大隅町中之谷（松田～河原）	1982-08-09	山口　良久	BI85-11
高隈山鹿児島大学演習林	1976-10-22	迫　静男	BI0-91

Charadriidae　　チドリ科

コチドリ　*Charadrius dubius Scopoli*

県下各地で観察されていて，夏鳥だが越冬する。わが国産チドリ類の仲間では最小である。

鹿児島市和田干拓	1959-05-25	赤星　昌	BI0-95

ムナグロ　*Pluvialis dominica (Muller)*　2

旅鳥として３～６月頃見られ，秋には数が多い。しかし，本県では季節を問わず観察されている。

鹿児島市谷山	*1965-*	不明	*BI0-96*
不明		不明	*BI0-94*

Scolopacidae　シギ科

アマミヤマシギ　*Scolopax mira Hartert*

奄美大島，徳之島だけで繁殖し，留鳥である。産卵期は４～６月で，１巣の卵数は３～４個である。山地の常緑広葉樹林に生息している。

奄美大島　瀬戸内町油井岳	*1981-07-*	牧野　信市	*BI0-110*

イソシギ　*Tringa hypoleucos Linnaeus*

冬期には南方へ渡るものも多いが，県下各地にもっとも普通で冬期でも見られる。

不明		不明	♀ *BI0-98*

オオソリハシシギ　*Limosa lapponica baueri Naumann*

旅鳥で４～７月頃渡来し，県内各地で観察されている。シベリア東部，カムチャッカなどで繁殖し，冬は東南アジア，ニュージランドなどに渡る。

鹿児島市谷山	*1963-09-16*	迫　静男	*BI0-105*

キアシシギ　*Tringa brevipes (Vieillot)*

旅鳥で４～１０月頃渡来し，県内各地で観察されている。シベリア東北部で繁殖し，東南アジア，ニュージーランドなどに渡る。

鹿児島市和田町	*1959-05-25*	赤星　昌	*BI0-101*

キョウジョシギ　*Arenaria interpres interpres (Linnaeus)*　3

旅鳥で４～１０月頃渡来し，県内各地で観察されている。ヨーロッパや北米の極北部で繁殖し，冬は東南アジア，太平洋諸島，オーストラリアなどに渡る。

鹿児島市和田	*1963-09-16*	迫　静男	*BI0-102*
鹿児島市谷山	*1965-10-21*	不明	*BI0-109*
不明		不明	*BI0-97*

クサシギ　*Tringa ochropus Linnaeus*

８～１０月に渡来して越冬し，県内各地の河川，干拓地などで観察されている。

甑島	*1975-12-27*	不明	*BI0-107*

タシギ　*Gallinago gallinago gallinago (Linnaeus)*　2

９月～１１月頃，冬鳥または旅鳥として渡来し，海岸，水田，ヨシの草地などに生息している。

不明	*1966-11-15*	不明	*BI0-112*
下総		不明	♀ *BI0-99*

チュウシャクシギ　*Numenius phaeopus varigatus (Scopoli)*
旅鳥として４～６月，８～１０月頃渡来し，県内各地で観察されている。

鹿児島市和田町	*1963-09-16*	迫　静男	*BI0-104*

トウネン　*Calidris ruficollis (Pallas)*
旅鳥として４～５月，７～１１月に渡来し，県内各地でみられる。シベリア東部で繁殖し，東南アジア，オーストラリアなどに渡る。

不明	*1980-02-22*	迫　静男	*BI0-108*

ホウロクシギ　*Numenius madagascariensis (Linnaeus)*
旅鳥として３～６月，８～１１月に渡来し，南薩，帖佐，国分の干拓地などで観察されている。

鹿児島市和田	*1963-09-16*	迫　静男	*BI0-103*

ヤマシギ　*Scolopax rusticola Linnaeus*　5
西日本では冬鳥だが，高尾野町江内での繁殖の例（１９７５）がある。県下各地で見られるが，特に南西諸島での観察記録が多い。

出水市桜町	*1989-11-20*	吉尾　直善	*BI89-15*
串木野市	*1983-11*	田中　正一	*BI83-19*
鹿児島市県立図書館内	*1981-11-15*	原口　浩宣	*BI0-111*
不明	*1958-01-23*	雪村　盛蔵	*BI0-100*
不明	*1965-10-21*	不明	*BI0-106*

Laridae　カモメ科

ウミネコ　*Larus crassirostris Vieillot*
県内では下甑島で繁殖し，県内各地の海岸，河口で観察されている。

鹿児島市	*1954-03-30*	岩松　親義	*BI0-114*

オオセグロカモメの卵　*Larus schistisagus Stejneger*
県内ではきわめてまれで，出水（１９７８），阿久根（１９８５），串木野（１９８１），東市来（１９８４，１９８６），姶良町（１９８６），鹿児島（１９８３　１９８７）の海岸，河口で観察されている。また，沖永良部島での観察記録もある。

不明		不明	*BI0-343*

クロアジサシ　*Anous stolidus (Linnaeus)*
県内ではきわめてまれで，垂水市鹿大農学部高隈演習林旧事務所（１９６６），姶良干拓（１９８５）の観察記録のみである。迷鳥として飛来したものである。

不明		不明	*BI0-115-1*

シロアジサシ　*Anous albus (Sparrman)*
県内の記録はない。全国的にみても迷行例があるだけである。

不明		不明	*BI0-113*

ヒメクロアジサシ　*Anous tenuirostris (Temminck)*

日本ではほとんど記録がなく，沖縄県の石垣島，浮原島（１９８０，１９８１）での観察記録があるのみである。

不明		不明	*BI0-115*

ユリカモメ　*Larus ridibundus Linnaeus*

冬鳥として飛来し，県下各地の海岸，河口などに群棲することが多く，鹿児島湾などで大群がみられる。

滋賀県近江		不明	*BI0-116*

Alcidae　ウミスズメ科

ウトウ　*Cerorhinca monocerata (Pallas)*

北日本の島で繁殖し，その近くの海上にすむ。冬に少し南下する。

北海道		不明	*BI0-118*

ウミスズメ　*Synthliboramphus antiquus (Gmelin)*　*2*

冬鳥として渡来し，全国各地の海上でみられ，県内では鹿児島湾，串木野，屋久島奄美大島などで見られる。

出水市荒崎	*1982-12-25*	又野　末春	*BI82-13*
滋賀県近江		不明	*BI0-117*

Columbidae　ハト科

アオバト　*Sphenurus sieboldii (Temminck)*　*5*

日本固有の種類で，九州以北の各地で繁殖する。県下では冬鳥として本土各地の森林で見られる。屋久島，種子島にも渡る。

鶴田町紫尾	*1957-03-29*	西　加代	*BI0-120*
鶴田町紫尾	*1957-03-29*	西　加代	*BI0-122*
奄美大島　名瀬市	*1990-01-20*	木戸　伸栄	*BI89-19*
不明		不明	*BI86-4-1*
不明		不明	*BI86-4-2*

カラスバト　*Columba janthina Temminck*　*3*

常緑広葉樹の密林の樹枝上や樹洞に営巣し，産卵期は２～９月頃で，５～６月が最も多い。南西諸島，甑島，長島では留鳥である。

不明		浜田　忠男	*BI86-11*
不明	*1955*	不明	*BI0-119*
不明	*1959-02-01*	不明	*BI0-125*

キジバト　*Streptopelia orientalis (Latham)*　*6*

県本土各地で特に冬期には普通に見られ，繁殖することもある。また，南西諸島での観察記録もある。

薩摩町求名		不明	*BI0-288*
鹿児島市県立博物館屋上	*1983-05-12*	福田　晴夫	*BI83-5*
鹿児島市	*1985-04-20*	前野　慶蔵	*BI85-2*
鹿児島市県歴史資料センター黎明館	*1987-10-18*	松山　友子	*BI87-5*
鹿児島市市立科学館	*1991-02-06*	永正　重俊	*BI90-7*
不明		不明	*BI0-121*

ドバト　*Columba livia var.*

カワラバト（*Columba livia*）から家禽として作られたもので，市街地で野生化している。神社，寺，駅，ビルディング街などに多く，色彩はいろいろである。

鹿児島市伊敷町	*1958-03-11*	不明	*BI0-123*
鹿児島市県立図書館入り口付近	*1984-02-10*	二町　一成	*BI84-13*
不明	*1958*	赤星　昌	♀ *BI0-124*

Cuculidae　ホトトギス科

ジュウイチの卵　*Cuculus fugax Horsfield*

日本には中国南部などから５月上旬に渡来し，北海道，本州，四国で繁殖する。県下では，霧島で観察されることがある。また，悪石島での観察記録（１９７６）もある。

不明		岩切	*BI0-323*

ツツドリ　*Cuculus saturatus Blyth*

北海道，本州，四国で繁殖し，冬はマライ諸島，インド，オーストラリアなどへ渡る。県下では，紫尾山，霧島などで観察され，旅鳥として種子島，屋久島，トカラ列島で観察されている。

山城		不明	*BI0-126*

ホトトギス　*Cuculus poliocephalus Latham*

北海道，本州，四国で繁殖し，冬はインドネシア，マライ諸島へ渡る。県下では旅鳥として県本土各地，南西諸島で普通にみられる。まれに夏鳥としてみられる。

霧島	*1959-06-08*	坂元　貢	*BI0-127*

Strigidae　フクロウ科

アオバズク　*Ninox scutulata (Raffles)*

夏鳥として飛来し，県本土各地で普通に見られる。冬は中国南部，フィリピン諸島に渡る。旅鳥として南西諸島でも観察されている。

鹿児島市天保山公園	*1984-08-07*	内野　哲雄	*BI84-14*

オオコノハズク　*Otus bakkamoena Pennant*　3

全国的に分布する留鳥だが，観察記録は少なく，出水（１９８０），東市来（１９７９），鹿児島（１９８７）だけである。屋久島では冬鳥として観察された記録がある。

鹿児島市	*1958-01*	不明	*BI0-130*

不明	*1952-01*	不明	*BI0-135*
山城		不明	*BI0-128*

コノハズク　*Otus scops (Linnaeus)*
北海道，本州の低山帯で繁殖し，冬期は中国南部に渡る。県下では旅鳥として観察される。

不明	*1957-12-20*	岩松　親義	*BI0-132*

コノハズク（リュウキュウコノハズク） *Otus scops elegans (Cassin)*
コノハズクの亜種で，琉球列島に生息し，奄美大島（１９１９，１９２８），徳之島（１９５８）の観察記録がある。

奄美大島　瀬戸内町	*1981-09-10*	服部　正策	*BI0-137*

コミミズク　*Asio flammeus (Pontoppidan)*
日本には冬鳥として渡来する。広々とした沼沢，草原，ヨシ原などを生息地とし，単独のことが多い。県下では，出水干拓（１９８３），加治木干拓（１９８４），帖佐干拓（１９８６），鹿児島市谷山（１９７２）の記録がある。

不明	*1984-12*	不明	*BI84-6*

シマフクロウの卵　*Ketupa blakistoni (Seebohm)*
北海道東部の森林に留鳥としてすむが少ない。大きな樹洞に営巣する。県下での観察記録はない。

不明		不明	*BI0-350*

フクロウ　*Strix uralensis Pallas*
本州に留鳥として分布する。平地から山地の密生した薄暗い林に好んで生息する。

山城		不明	*BI0-129*

フクロウ（キュウシュウフクロウ） *Strix uralensisn fuscescens Temminck　Schlegel* 7
留鳥として，本州（一部），四国，九州に生息する。県本土各地の平地や山地の森林にすむ。キュウシュウフクロウは亜種である。

加治木町里	*1986-12-04*	今田　治徳	*BI86-15*
鹿児島市郡元町鹿大工学部	*1977-10-31*	加藤　寛	*BI0-134*
鹿児島市伊敷町伊敷公民館	*1982-12-09*	大坪ノブ子	*BI82-8*
鹿児島市稲荷町（トンネル上）	*1983-02-02*	浜川　栄蔵	*BI82-15*
志布志町田之浦	*1980-03-20*	榎園　義則	*BI0-136*
不明	*1957-05-17*	不明	*BI0-131*
不明	*1970-08-31*	瀬戸（谷山小）	*BI0-133*

Caprimulgidae　ヨタカ科

ヨタカ　*Caprimulgus indicus Latham* 5
夏鳥として九州以北の低山地から山地の草原，明るい林，林縁等に渡来し，９月下旬から１１月下旬に，中国南部，インドシナ半島，マレイ諸島に渡る。県下では特に南西諸島で旅鳥として観察されることが多い。

山川町大山	*1977-10-25*	野田　博至	*BI0-139*
大隅町月野中村	*1981-09-18*	山口　良久	*BI85-10*
大隅町岩川上諏訪	*1987-07*	山口　良久	*BI87-22*
静岡県駿赤郡須定村	*1924-11-20*	不明	*BI0-310*
山城		不明	*BI0-138*

Apodidae　　アマツバメ科

アマツバメ　*Apus pacificus (Latham)*

夏鳥として渡来し，県下では，南西諸島，甑島，薩摩半島南端，大隅半島南端などの岸壁のある所で繁殖する。

下野		不明	*BI0-140*

アマツバメの卵　*Apus pacificus (Latham)*

不明		不明	*BI0-342*

Alcedinidae　　カワセミ科

アオショウビン　*Halcyon smyrnensis*

主に平地にすむが，丘陵地帯にもいる。食べる前に獲物を何回もとまり木にたたきつける習性がある。東南アジアを中心に，広くインド付近まで生息する。

不明	*1982-04-16*	不明	*BI82-1*

アカショウビン　*Halcyon coromanda (Latham)*　*11*

県本土各地の渓流沿いの森林に５月上旬ごろ夏鳥として渡来繁殖する。また，トカラ列島以北の南西諸島でも観察されていて，悪石島での繁殖記録（１９７６，１９７７）もある。

横川町中ノ横川中学校内	*1983-04-28*	永田　淳久		*BI83-4*
隼人町小田木材工業実験棟前	*1990-08-21*	中村　俊一	⚥	*BI90-1*
宮之城町泊野	*1982-05-23*	打越　昭弘		*BI82-19*
串木野市上名	*1991-05-28*	川越　良昭		*BI99100021*
吉田町宮之浦県立青少年研修センター	*1982-06-01*	黒木　正彦		*BI82-2*
鹿児島市伊敷町伊敷団地	*1975-05-07*	浦島　幸憲		*BI0-147*
鹿児島市福平中学校内	*1988-06-13*	内村　他２名		*BI88-6*
市来町川上	*1984-05-20*	宮内　　勇	⚥	*BI84-1*
松元町春山の路上	*1988-05-09*	鮫島　正男		*BI88-5*
大隅町岩川教育会館	*1981-06-13*	山口　良久		*BI85-9*
不明	*1989-06-01*	福元　　誠		*BI89-10*

アカショウビン（リュウキュウアカショウビン）*Halcyon coromanda bangsi (Oberholser)*　2

県本土各地の渓流沿いの森林に５月上旬ごろ夏鳥として渡来繁殖する。また，トカラ列島以北の南西諸島でも観察されていて，悪石島での繁殖記録（１９７６，１９７７）もある。

喜界島　喜界町早町	*1983-07-22*	有村　正治	*BI83-7*
不明		不明	*BI0-141*

カワセミ　*Alcedo atthis (Linnaeus)*　8

県内各地で普通にみられる留鳥である。また，離島でも多くの観察記録がある。

霧島	*1958-04-*	米満　義男	♀	*BI0-145*
鹿児島市和田町	*1959-06-26*	赤星　昌	♂	*BI0-146*
鹿児島市黎明館	*1983-12-06*	迫田　幸二		*BI83-18*
鹿児島市高見馬場第一生命ビル前	*1989-08-06*	石原秀一郎	♂	*BI89-12*
鹿児島市中山町	*1991-07-08*	大園　悦子		*BI99100017*
市来町大里	*1991-10-03*	池田　敏郎		*BI99100016*
大浦町	*1985-06-15*	下村　明		*BI85-4*
大浦町	*1987-11-17*	不明	♀	*BI87-9*

テラオカショウビン

水のある近くにいて，生きた動物（ほとんど魚）を餌としている。嘴の幅が広くて大きい。

南洋パラオ群島		不明		*BI0-142*

ヤマセミ　*Ceryle lugubris (Temminck)*　5

県本土各地の山地の渓流に留鳥として生息する。屋久島，種子島での観察記録もある。

牧園町万善	*1989-02-20*	時任　悟		*BI89-3*
姶良町立山田中学校自転車置き場	*1990-10-11*	泊　拗生		*BI90-3*
鶴田町鶴田小学校近く	*1988-05-06*	宝満　國昭		*BI88-9*
鹿児島市宇宿一丁目	*1979-02-28*	前迫　光雄		*BI0-148*
不明	*1955*	岩松　親義		*BI0-143*

Coraciidae　ブッポウソウ科

ブッポウソウ　*Eurystomus orientalis (Linnaeus)*　2

夏鳥として渡来し，樹上生活をする。県下では垂水市，佐多，田代，霧島神宮，城山（鹿児島）などでの観察記録がある。南西諸島では，旅鳥としての観察記録がある。

内之浦町海岸松林	*1957-08-16*	四元　虎則	♂	*BI0-149*
内之浦町海岸松林	*1957-08-16*	四元　虎則	♀	*BI0-150*

Picidae　キツツキ科

アオゲラ　*Picus awokera Temminck*

本州から屋久島の低山地のよく茂った林に留鳥として生息し，県本土各地の広い範囲で観察されている。

不明		不明		*BI87-21*

アオゲラ（カゴシマアオゲラ）　*Picus awokera horii Taka-Tsukasa*

四国，九州に留鳥として分布し，低山帯，亜高山帯の森林に生息し，単独で樹梢で餌をあさる。県本土の各地でみられる。

不明　*1954-04-01*　森元　良秋　*BI0-151*

アリスイ　*Jynx torquilla Linnaeus*　2

北海道で繁殖し，九州には夏鳥として渡来する。県本土の出水，大浦の干拓地，川辺，野間岬などで観察されているほか，黒島，平島でも観察されている。

串木野市　*1984-12-19*　藤田　房二　*BI84-7*
鹿児島市水上坂　*1959-10-28*　浜川　勝　*BI0-152*

オオアカゲラ（オーストンオオアカゲラ）　*Dendrocopos leucotos owstoni (Ogawa)*　2

留鳥として，奄美大島の低地から山地の広葉樹林に生息する。

奄美大島　名瀬市手篭山　*1983-07-31*　南　竹一郎　♂ *BI83-8*
奄美大島　名瀬市手籠山　*1983-12-25*　南　竹一郎　♂ *BI83-14*

キタタキ　*Dryocopus javensis richardsi Tristram*

朝鮮半島やマレイ諸島に分布する。日本では対馬が北限でほとんど確認されていない。対馬では絶滅したとされる。下記は日本に残された３羽の標本のうちのひとつである。

長崎県対馬　*1930-07-30*　不明　*BI0-154*

コゲラ　*Dendrocopos kizuki kizuki (Temminck)*　2

九州に分布し，低山帯の森林中に生息する。県本土各地で数多く観察されている。

鹿児島市県立博物館　*1979-07-30*　君付　学　*BI0-153*
鹿児島市県立博物館　*1985-05-23*　永正　重俊　*BI85-3*

Alaudidae　ヒバリ科

ヒバリ　*Alauda arvensis Linnaeus*

全国各地の草原，麦畑，牧場などで繁殖し，冬は雪の少ない地方に漂行し，種子島，屋久島，奄美大島に渡るものもいる。

不明　不明　*BI0-155*

Hirundinidae　ツバメ科

ショウドウツバメの卵　*Riparia riparia (Linnaeus)*

春と秋に旅鳥として渡来し，出水干拓（１９８２．９，１９８６．１０），万之瀬川河口（１９８５．９），野間岬（１９８６．１１），鹿児島市谷山（１９７３．１０），牧園中津川（１９８５．１０），国分干拓（１９８５．１０），上甑島（１９８３．５）での観察記録がある。

不明　不明　*BI0-329*

ツバメ　*Hirundo rustica Linnaeus*　5

種子島，屋久島以北に夏鳥として渡来し繁殖する。南西諸島では，旅鳥として観察される。

吉松町高速道路（沢原高原付近）　*1987-04-13*　畑田　健治　*BI87-7*

串木野市住吉町	*1991-04-18*	藤田　房二		*BI99100014*
鹿児島市東千石町	*1959-04*	不明	♀	*BI0-157*
鹿児島市県立博物館	*1986-04-29*	弓削　政憲		*BI86-7*
山城		不明		*BI0-156*

Motacillidae　セキレイ科

キセキレイ　*Motacilla cinerea Tunstall*

北海道，本州，四国，九州で繁殖し，冬は南西諸島などに渡る。県本土各地の水辺に普通に見られ，南西諸島で漂鳥として観察される。

山城		不明	*BI0-158*

タヒバリ　*Anthus spinoletta (Linnaeus)*

冬鳥として渡来し，平地の水田，河畔，海浜の草原などに多い。県下では，冬期に各地で普通にみられ，南西諸島での観察記録も多い。

山城		不明	*BI0-159*

ハクセキレイ　*Motacilla alba Linnaeus*　4

県下各地でごく普通に見られ，水辺だけでなく市街地でも数多く見られる。

姶良町帖佐	*1961-01*	赤星　昌		*BI0-161*
鹿児島市県立博物館	*1985-11-29*	前野　慶蔵	♂	*BI85-19*
鹿児島市県立武岡台養護学校校庭	*1986-12-11*	米澤　司		*BI86-17*
長野県諏訪郡	*1924*	トウジョウ		*BI0-361*

ビンズイ　*Anthus hodgsoni Richmond*　2

県本土各地の平野や海岸などのマツ林で普通にみられ，南西諸島では旅鳥として観察される。

高隈山鹿児島大学演習林	*1975-02*	迫　静男	*BI0-162*
長野県信濃		不明	*BI0-160*

ビンズイの巣　*Anthus hodgsoni Richmond*

不明		不明	*BI0-333*

Campephagidae　サンショウクイ科

サンショウクイ　*Pericrocotus divaricatus (Raffles)*

夏鳥として渡来するが越冬するものもみられる。南西諸島では旅鳥として観察される。

不明		不明	*BI0-163*

Pycnonotidae　ヒヨドリ科

ヒヨドリ　*Hypsipetes amaurotis (Temminck)*　6

県本土各地で繁殖し，ごく普通にみられ，南西諸島での観察記録もある。夏は低山帯の山地に多く，冬は平地の林に漂行するのが多い。

霧島町	*1959-04*	赤星　昌	♂	*BI0-167*
鶴田町柏原	*1957-03-20*	西　加代		*BI0-165*
有明町山重	*1980-03-03*	榎園　義則		*BI0-170*
有明町山重	*1980-03-03*	榎園　義則		*BI0-171*
有明町山重	*1980-03-03*	榎園　義則		*BI0-172*
高隈山鹿児島大学演習林	*1975-02*	迫　静男		*BI0-168*

ヒヨドリ（アマミヒヨドリ）　*Hypsipetes amaurotis ogawae Hartert*

留鳥として奄美大島，徳之島で繁殖し，ごく普通にみられる。喜界島，沖永良部島，与論島でも観察されている。

奄美大島　名瀬市浦上	*1959-03-14*	不明		*BI0-166*

ヒヨドリの巣　*Hypsipetes amaurotis (Temminck)*

徳之島　天城町天城岳山田川中流	*1980-02-22*	義　&吉井		*BI0-362*

Laniidae　モズ科

アカモズの巣　*Lanius cristatus Linnaeus*

夏鳥として渡来し，枕崎市（１９７８），鹿児島市（唐湊１９８５，犬迫１９８２）で観察され，旅鳥として大隅諸島で観察されている。亜種のシマアカモズは，鹿児島市内など観察されている。

長野県諏訪郡泉野村付近	*1925-11-07*	トウジョウ		*BI0-352*

アカモズの卵　*Lanius cristatus Linnaeus*

長野県諏訪郡泉野村付近	*1925-11-07*	トウジョウ		*BI0-353*

モズ　*Lanius bucephalus Temminck Schlegel*　9

県本土各地で普通に見られ，夏は山地に多く，冬は平地に移動する漂鳥である。南西諸島でも旅鳥として多く観察されている。

隼人町	*1958-02-20*	種子田		*BI0-176*
出水市荒崎（田圃）	*1990-12-16*	松山　耕久		*BI90-4*
長島　東町川床	*1989-03-23*	畑田　健治		*BI89-4*
桜島	*1957-02*	西　加代	♀	*BI0-174*
桜島	*1957-02*	不明	♂	*BI0-173*
鹿児島市吉野町野呂迫	*1991-04-06*	畑田　健治		*BI99100024*
輝北町市成八重山	*1987-04-08*	弓削　政憲		*BI87-18*
高隈山鹿児島大学演習林	*1975-02*	迫　静男	♂	*BI0-289*
不明	*1965-10-21*	不明		*BI0-175*

モズの巣　*Lanius bucephalus Temminck Schlegel*　2

不明		不明		*BI0-315*
長野県諏訪郡長地村	*1925-11-08*	岡田　喜一		*BI0-295*

モズの卵　*Lanius bucephalus Temminck Schlegel*　2

不明		不明		*BI0-316*
静岡県駿赤郡須定村	*1926-11-05*	岡田　喜一		*BI0-298*

Bombycillidae　　　　　レンジャク科

キレンジャク　　*Bombycilla garrulus (Linnaeus)*

日本には冬鳥として渡来し，１０～３０羽ぐらい群れて，梢近くに止まることが多く，餌をあさるときも群れている。県内での観察記録は少なく，鹿児島市（城西１９８２．３，新上橋１９８２．４，原良１９８３．４，多賀山１９８３．５，郡元１９６６），垂水市（１９６６），下甑青瀬（１９７５），黒島（１９８２），悪石島（１９６５）がある。

隼人町	*1958-02-20*	種子田		*BI0-177*

ヒレンジャク　　*Bombycilla japonica (Siebold)*　　9

冬鳥として山地や平地の雑木林で生活し，常に群れて林から林へ移動する。県本土各地で見られ，黒島（１９８０），宝島（１９７７）の観察記録もある。

溝辺町陵南中学校	*1985-02-12*	森　義久		*BI84-12*
鹿児島市鶴丸高校	*1972-04-14*	宮地　伸夫	♂	*BI0-179*
鹿児島市鶴丸高校	*1972-04-14*	宮地　伸夫	♀	*BI0-180*
鹿児島市西田町	*1978-11-11*	岩永　資隆		*BI0-181*
鹿児島市鹿児島大学附属小学校内	*1982-04-25*	木戸　伸栄		*BI83-2*
鹿児島市吉野町	*1987-02-23*	四本　紘		*BI86-21*
鹿児島市南州神社森林公園	*1987-03-27*	松山　久志		*BI86-26*
鹿児島市市立科学館	*1991-03-06*	大工園　認		*BI99100023*
伊集院町妙円寺	*1983-03-10*	ゴトウ		*BI82-17*

Cinclidae　　　　　カワガラス科

カワガラス　　*Cinclus pallasii Temminck*

山麓から山地の渓流や湖畔に留鳥として生息し，渓流沿いの岩石の間，崖下，滝うらの岩に営巣する。県本土の渓流での観察記録のほか，屋久島での繁殖記録もある。

下野日光	*1915-01*	不明	♂	*BI0-182*

Troglodytidae　　　　　ミソサザイ科

ミソサザイの巣　　*Troglodytes troglodytes (Linnaeus)*

種子島以北の山地の湿った林で繁殖し，冬は平地で越冬する漂鳥である。県下本土各地で見られたが，現在は少なくなった。黒島（１９８０），悪石島（１９７６，１９７７），宝島（１９８４），与論島（１９８１）の観察記録もある。

不明		不明		*BI0-356*

ミソサザイの卵　　*Troglodytes troglodytes (Linnaeus)*

富士山	*1924-05*	コジマ		*BI0-344*

Prunellidae　イワヒバリ科

カヤクグリ　*Prunella rubida (Temminck Schlegel)*

日本特産種で，四国の剣山，本州中部以北の低木林で繁殖し，冬は山麓の低木林にいる　県内での観察記録はない。

駿河国	*1914-07*	不明	♀ *BIO-183*

Muscicapidae　ヒタキ科

アカハラ　*Turdus chrysolaus Temminck*　*6*

本州中部以北で繁殖し，冬期は西南日本に漂行し，一部は南西諸島さらに以南に渡る。県下では冬期南西諸島でも旅鳥として春秋に観察される。

鹿児島市鹿児島大学農学部植物園	*1964-04-06*	迫　静男	*BIO-201*
鹿児島市鹿児島大学農学部植物園	*1964-04-06*	不明	*BIO-196*
坊津町久志	*1989-11-27*	川越　良昭	*BI89-16*
不明	*1975*	不明	♀ *BIO-290*
不明	*1975-12-17*	不明	♂ *BIO-208*
東京都		不明	*BIO-185*

アカハラの巣　*Turdus chrysolaus Temminck*

不明	*1928-05-23*	クマガイ．K	*BIO-331*

アカハラの卵　*Turdus chrysolaus Temminck*

不明		不明	*BIO-332*

アカヒゲ　*Erithacus komadori (Temminck)*　*2*

南西諸島の固有種で，トカラ列島，奄美諸島の深い森林の中に多く，渓流沿いの藪の中に生息する。種子島では１９２０年以降，屋久島では１９５０年以降の観察記録はない。（国指定天然記念物）

奄美大島	*1914-11*	不明	♂ *BIO-187*
奄美大島　名瀬市	*1959-03-05*	赤星　昌	*BIO-195*

イイジマムシクイ　*Phylloscopus ijimae (Stejneger)*

夏鳥として伊豆諸島で繁殖し，旅鳥として琉球諸島を経て，フィリピン諸島へ渡る途中見られることもあるはずだが，屋久島（１９２２），垂水（高隈１９６４），鹿児島（郡元１９６５，１９６７，１９７２）の観察記録があるだけである。（国指定天然記念物）

鹿児島市鹿児島大学農学部植物園	*1975-09-02*	迫　静男	*BIO-220*

イソヒヨドリ　*Monticola solitarius (Linnaeus)*　*3*

留鳥として県本土，各離島の岩壁の多い海岸で，極めて普通に見られる。

桜島	*1958-02-16*	堀　欽代	♂ *BIO-191*
不明		不明	*BIO-188*
不明	*1976-03-06*	迫　静男	*BIO-209*

ウグイス　*Cettia diphone (Kittlitz)*　3

夏は山地や高山の低木林で営巣し，冬は人里近くに漂行する（漂鳥）。県本土各地種子島，屋久島で普通に見られる。トカラ列島以南には亜種のリュウキュウウグイスが生息している。

鹿児島市鹿児島大学附属小学校内	*1982-11-24*	田中＆帖佐		*BI82-6*
市来町養母上市来中学校	*1985-12-26*	君付　学		*BI85-21*
不明	*1958-05-02*	不明	♂	*BI0-222*

ウグイスの巣　*Cettia diphone (Kittlitz)*

鹿児島市	*1980-04-28*	不明		*BI0-348*

ウグイスの卵　*Cettia diphone (Kittlitz)*

鹿児島市	*1980-04-28*	不明		*BI0-349*

エゾセンニュウ　*Locustella fasciolata (Gray)*　2

鹿児島では旅鳥として観察され，鹿児島（谷山１９７３．９，中山１９８０．１）草垣島（１９８１．１０），屋久島（１９２８．４），平島（１９８３．１０），与論島（１９７２．１）の記録がある。

鹿児島市武岡	*1958-10-21*	不明		*BI0-216*
与論島（大島航路の船上）	*1972-06-14*	迫　静男		*BI0-219*

オオルリ　*Cyanoptila cyanomelana (Temminck)*　3

夏鳥として渡来し，渓流に沿った広葉樹林にすみ，沢からあまり離れない。県本土各地で観察されていて，また南西諸島でも旅鳥として観察されている。

鹿児島市福平中学校内	*1988-04-28*	川床　正治		*BI88-3*
志布志町安楽	*1982-10-22*	福江　京子	♂	*BI82-10*
不明	*1959-05-26*	不明	♂	*BI0-225*

オオルリの巣　*Cyanoptila cyanomelana (Temminck)*

不明		不明		*BI0-360*

オオルリの卵　*Cyanoptila cyanomelana (Temminck)*

不明		不明		*BI0-336*

キクイタダキ　*Regulus regulus (Linnaeus)*

冬鳥として渡来し，県本土各地で多く観察されていて，屋久島，種子島，平島，悪石島などでの記録もある。

鹿児島市新照院町	*1958-03-15*	米満　義男	♀	*BI0-217*

キビタキ　*Ficedula narcissina (Temminck)*　4

県下では標高４００～５００m以上の良く茂った広葉樹に夏鳥として繁殖する。県下各地で観察されていて，記録も多い。

溝辺町麓陵南小学校	*1982-11-01*	福沢　求生	♂	*BI82-7*
鶴田町	*1959-06-10*	西　加代	♂	*BI0-227*
鹿児島市西陵	*1982-10-14*	内山　民憲	♂	*BI82-5*
佐多町打詰	*1959-05-28*	浜川　勝	♂	*BI0-226*

キビタキの卵 *Ficedula narcissina (Temminck)*
不明 不明 *BI0-335*

クロツグミ *Turdus cardis Temminck* 5
越冬するものもいるが，冬期中国南部，インドシナ半島へ渡る途中観察されている。

串木野市住吉町友愛幼稚園内 *1989-05-01* 藤田　房二 ♀ *BI89-7*
鹿児島市 *1958-10* 不明 *BI0-213*
不明 不明 *BI0-359*
不明 *1964-04-13* 迫　静男 ♂ *BI0-198*
長野県信濃 *1914-05* 不明 *BI0-184*

クロツグミの巣 *Turdus cardis Temminck* 2
静岡県駿赤郡須定村 *1926-11-05* 不明 *BI0-303*
静岡県駿赤郡須定村 *1926-11-05* 不明 *BI0-304*

コサメビタキ *Muscicapa latirostris Raffles*
夏鳥として渡来し，低山帯や市街地の林縁の樹枝上に営巣し繁殖する。県下各地で観察されている。

不明 *1975-12-27* 迫　静男 *BI0-228*

コサメビタキの巣 *Muscicapa latirostris Raffles*
不明 不明 *BI0-319*

コヨシキリの卵 *Acrocephalus bistrigiceps Swinhoe*
夏鳥として主に本州以北に渡来し繁殖する。九州では旅鳥として渡来する。出水，加世田市小湊，万之瀬川中流，枕崎，鹿児島市城山などでの観察記録がある。

不明 不明 *BI0-325*

コルリ *Erithacus cyane (Pallas)*
主に本州中部以北に夏鳥として渡来し，県下ではまれである。枕崎市国見岳，鹿児島市郡元，垂水市高隈，屋久島，平島，悪石島などで，旅鳥として観察されてる。

長野県信濃 *1914-08* 不明 ♂ *BI0-186*

コルリの巣 *Erithacus cyane (Pallas)*
不明 *1928-05-23* クマガイ．Ｋ *BI0-322*

コルリの卵 *Erithacus cyane (Pallas)* 2
不明 不明 *BI0-328*
長野県諏訪郡長地村 *1923-07* 不明 *BI0-321*

サメビタキ *Muscicapa sibirica Gmelin*
夏鳥として本州中部の亜高山帯，北海道で繁殖する。県内の観察記録は少なく，霧島（１９６７．６），稲尾岳（１９８５．８，１９８５．１０），宇治群島家島（１９８６．５），黒島（１９８１．５）のほか，旅鳥として屋久島，平島（１９８３．１０），悪石島（１９７６．９）などがあるだけである。

鹿児島市鹿児島大学農学部植物園 *1977-11-12* 不明 *BI0-229*

サンコウチョウ　*Terpsiphone atrocaudata (Eyton)*　2

夏鳥として渡来し，低山帯の森林中で繁殖する。県本土各地で繁殖し，トカラ列島各島で旅鳥として観察されている。悪石島での繁殖記録もある。

草垣群島　笠沙町	*1987-05-15*	迫　静男	♀	*BI87-2*
栃木県日光	*1914-04*	不明		*BI0-224*

サンコウチョウの巣　*Terpsiphone atrocaudata (Eyton)*

不明		不明		*BI0-320*

シロハラ　*Turdus pallidus Gmelin*　14

冬鳥として渡来し，県本土から奄美諸島まで各地で多く観察されている。

溝辺町立綾南中学校	*1986-11-20*	森　義久		*BI86-13*
隼人町	*1958-02-20*	種子田		*BI0-192*
大口市白木山之神	*1988-01-25*	大坪　修一		*BI88-2*
川内市平佐町（副島病院）	*1984-0ㄥ-14*	副島病院		*BI83-21*
吉田町立吉田南中学校内	*1988-09-26*	大工園　認		*BI88-8*
吉田町吉田南中学校	*1989-02-03*	大工園　認		*BI89-1*
鹿児島市田上	*1988-02-14*	前村　義巳		*BI87-16*
鹿児島市田上	*1991-04-02*	前村　義巳		*BI99100019*
鹿児島市唐湊	*1992-01-28*	小林　芽里	♀	*BI99100015*
加世田市川畑	*1990-12-13*	福元　誠		*BI90-5*
大隅町岩川桜ヶ丘	*1982-02-11*	山口　良久	♂	*BI85-8*
高隈山鹿児島大学演習林（農学部）	*1975-01-14*	迫　静男		*BI0-207*
高隈山鹿児島大学演習林	*1975-02-05*	迫　静男		*BI0-204*
高隈山鹿児島大学演習林	*1975-12-17*	迫　静男		*BI0-206*

ジョウビタキ　*Phoenicurus auroreus (Pallas)*　4

冬鳥として渡来し，平地や山地の低木林，農耕地，草原などで単独生活をしている。県本土各地で普通に見られ，トカラ列島，奄美諸島でも観察されている。

大口市白木押ヶ段	*1989-02-04*	大坪　修一		*BI89-8*
串木野市日之出町路上	*1987-12-15*	藤田　房二	♂	*BI87-10*
鹿児島市水上坂	*1959-11*	不明		*BI0-190*
高隈山鹿児島大学演習林	*1975-02-05*	迫　静男	♀	*BI0-203*

セッカ　*Cisticola juncidis (Rafinesque)*　2

留鳥で平地または海浜近くや川原の草原，高原に生息する。県下各地できわめて普通に観察される。

鹿児島市和田干拓	*1959-06-26*	赤星　昌	♀	*BI0-218*
山城	*1930-*	不明		*BI0-215*

セッカの卵　*Cisticola juncidis (Rafinesque)*

不明		不明		*BI0-326*

センダイムシクイ　*Phylloscopus occipitalis (Blyth)*

日本には夏鳥として渡来し，九州以北で繁殖する。枕崎（１９７８．５），霧島（１９７９．５），鹿児島市郡元（１９６７．５，１９７１．１，１９７５．４，１９７８．４），垂水市高隈（１９６４．５），屋久島，平島，悪石島などでの記録がある。

不明	*1926-11-05*	不明	*BI0-299*

ツグミ　*Turdus naumanni Temminck*　6

冬鳥として渡来し，農耕地や市街地に多い。県本土各地に普通にみられ，南西諸島にも渡る。

長島　長島町指江	*1983-03-28*	君付　学	*BI83-3*
鹿児島市城山町	*1981-02-10*	前村　義巳	*BI0-211*
鹿児島市田上町公民館	*1988-02-07*	前村　義巳	*BI87-13-1*
鹿児島市田上町公民館	*1988-02-07*	前村　義巳	*BI87-13-2*
高隈山鹿児島大学演習林	*1975-02-05*	迫　静男	*BI0-205*
不明	*1972-04*	迫　静男	*BI0-214*

トラツグミ　*Turdus dauma Latham*　8

県本土では主に冬期に観察されていて，南西諸島では春，秋に観察されている。（旅鳥？）

栗野町幸田小学校	*1983-12-12*	山下　透	*BI83-22*
鹿児島市	*1959-03-05*	赤星　昌	*BI0-194*
鹿児島市草牟田町	*1974-01*	不明	*BI0-202*
市来町湊町	*1987-02-01*	中原　克子	*BI86-25*
伊集院町妙円寺	*1986-12-12*	大工園　認	*BI86-18*
金峰町南薩少年自然の家敷地内	*1989-12-05*	久保　正博	*BI89-18*
大崎町中之内郷土館	*1983-12-04*	山口　良久	*BI85-7*
不明	*1965-10-21*	不明	*BI0-197*

トラツグミ（オオトラツグミ）　*Turdus dauma amami Hartert*

奄美大島のみに分布し，中央山岳地帯の森林に生息していて，夕刻は渓流沿いの山麓の平地に現れ，昼間は山頂近くにいる。数は少ない。奄美大島，徳之島での観察記録がある。ツグミの仲間では最大。（国指定天然記念物）

奄美大島　名瀬市手篭山	*1983-03-10*	南　竹一郎	*BI83-9*

トラツグミの卵　*Turdus dauma Latham*　2

不明		不明	*BI0-318*
不明		不明	*BI0-327*

ノゴマ　*Erithacus calliope (Pallas)*　8

北海道で繁殖し，冬は中国南部，フィリピンなどへ渡るため，県下では秋の渡りのときに観察されている。

出水市下鯖渕	*1989-11-11*	池田　光子	*BI89-14*
東郷町南瀬南瀬小学校	*1985*	不明	*BI85-12*
串木野市住吉町	*1991-10-26*	藤田　房二	♂ *BI99100012*
鹿児島市田上町	*1972-11-15*	不明	*BI0-212*
鹿児島市伊敷町	*1985-11*	宮田　哲夫	♂ *BI86-8*
東市来町長里	*1983-11*	下池　和善	*BI83-20*
東市来町長里	*1991-11-13*	池田　敏郎	♂ *BI99100013*
志布志町志布志港付近	*1985-11-05*	不明	*BI85-13*

ノビタキの卵　*Saxicola torquata (Linnaeus)*　2

北海道，本州の亜高山帯で繁殖し，冬は中国南部，フィリピンなどへ渡るため，旅

鳥として春と秋に平地の稲田などで観察される。

不明		不明	*BI0-355*
群馬県吾妻郡嬬恋村鹿沢温泉付近	*1925-11-07*	不明	*BI0-354*

マミジロ　*Turdus sibiricus Pallas*　3
北海道，本州中部以北の山地で繁殖し，冬は中国南部，インドシナ半島へ渡るので県下では旅鳥として観察される。

不明	*1934-11-25*	不明	*BI0-189*
不明	*1965-10-21*	不明	♀ *BI0-199*
不明	*1965-10-21*	不明	♂ *BI0-200*

マミチャジナイ　*Turdus obscurus Gmelin*
シベリア東南部，ウスリー地方で繁殖し，秋に北陸地方に渡来し，冬は中国南部，マレイ諸島などに渡る。旅鳥として県本土及び南西諸島で観察されている。

鹿児島市	*1980-01-21*	不明	*BI0-210*

ムギマキ　*Ficedula mugimaki (Temminck)*
旅鳥として渡来し，県下での観察記録はわずかで，枕崎国見岳（１９７９．１），宇治群島家島（１９８６．５），草垣群島上ノ島（１９８３．１０），屋久島（１９８２．１１），平島（１９８３．４），悪石島（１９７６．１１）などである。

草垣群島　笠沙町	*1987-11-3*	迫　静男	♂ *BI87-1*

ヤブサメ　*Cettia squameiceps (Swinhoe)*　3
四国以北に夏鳥として渡来し，冬は中国南部，インドシナ半島に渡る。屋久島に留鳥の記録があるが，他は旅鳥として，県下各地での観察記録がある。

出水市西出水小学校廊下	*1989-10-09*	尾崎満寿三	*BI89-13*
鹿児島市鹿児島大学附属小学校	*1987-09-25*	木戸　伸栄	*BI87-8*
種子島　西之表市	*1980-10-28*	迫　静男	*BI0-223*

ルリビタキ　*Tarsiger cyanurus (Pallas)*　2
県本土各地でやや普通に見られ，特に冬に多く見られる。また，旅鳥としても観察される。

大口市白元山之神	*1987-01-17*	大坪　修一	♀ *BI86-24*
串木野市住吉町友愛幼稚園内	*1989-12-06*	藤田　房二	♀ *BI89-17*

Aegithalidae　エナガ科

エナガ（キュウシュウエナガ）　*Aegithalos caudatus kiusiuensis Kuroda*　4
留鳥として四国，九州，五島列島に生息する。県本土では，各地で普通に観察される。

大口市白木山の神	*1986-02-03*	大坪　修一	*BI85-23*
大隅町岩川上諏訪	*1987-04-27*	山口　良久	*BI87-17*
佐多町打詰	*1959-05-28*	浜川　勝	*BI0-230*
山城		不明	*BI0-233*

Remizidae　　ツリスガラ科

ツリスガラ　*Remiz pendulinus (Linnaeus)*　2
冬鳥として渡来し，各地の干拓地で観察されている。１９８０年代以降の観察記録が多い。

姶良町重富	*1982-05-02*	不明	*BI0-237*
不明		不明	*BI0-231*

Paridae　　シジュウカラ科

シジュウカラ　*Parus major minor Temminck & Schlegel*
県本土各地で多く観察され，樹洞，石垣の間，人家の間隙，巣箱などに営巣する。年２回繁殖する。

不明		不明	♂ *BI87-15*

シジュウカラ（アマミシジュウカラ）*Parus major amamiensis Kleinschmidt*
留鳥として奄美大島，徳之島に生息し，習性はシジュウカラに似る。森林，峠での観察記録が多い。

奄美大島	*1973-02-05*	迫　静男	*BI0-235*

シジュウカラの巣　*Parus major minor Temminck & Schlegel*

国分市敷根		米満　義男	*BI0-306*

シジュウカラの卵　*Parus major minor Temminck & Schlegel*

国分市敷根		米満　義男	*BI0-307*

ヤマガラ　*Parus varius Temminck & Schlegel*　2
県下各地の広葉樹林の多いところ，霧島山系，高隈山系，紫尾山系などで普通に観察される。

不明	*1975-02*	不明	*BI0-236*
山城		不明	*BI0-232*

ヤマガラ（アマミヤマガラ）　*Parus varius amamii (Kuroda)*
留鳥として奄美大島，徳之島，沖縄本島に生息する。森林に多く，樹洞や人家の間隙などに営巣する。

奄美大島	*1973-02-05*	迫　静男	*BI0-234*

Sittidae　　ゴジュウカラ科

ゴジュウカラ　*Sitta europaea Linnaeus*
留鳥ではあるが，主に霧島で観察されている。他では，紫尾山のブナ林で観察されている。記録は非常に少ない。

山城	*1915*	不明	*BI0-238*

Certhiidae　キバシリ科

キバシリ　*Certhia familiaris Linnaeus*

四国以北の山地に留鳥として生息する。県内の観察記録はない。

滋賀県近江	*1935-05*	不明		*BI0-239*

Zosteropidae　メジロ科

メジロ　*Zosterops japonica Temminck Schlegel*　5

漂鳥として４月頃山地に飛来し，１１月頃山麓に漂行する。県本土各地にごく普通で，冬期には人里でよく見られる。

鹿児島市伊敷町	*1958-03-11*	不明	♂	*BI0-240*
鹿児島市	*1984-02-22*	前村　義巳		*BI83-23*
鹿児島市	*1984-02-22*	前村　義巳		*BI83-24*
不明		不明		*BI87-14*
静岡県駿赤郡須定村	*1926-11-05*	岡田　喜一		*BI0-296*

メジロ（シマメジロ）　*Zosterops japonica insularis Ogawa*

大隅諸島に分布する。メジロの亜種。

黒島　三島村	*1981-03-02*	丸野　勝敏		*BI0-241*

メジロ（リュウキュウメジロ）　*Zosterops japonica loochooensis Tristram*

琉球列島に留鳥として生息し，奄美大島，徳之島，喜界島，沖永良部島，与論島の各島で繁殖する。メジロの亜種。

奄美大島	*1973-02-05*	迫　静男		*BI0-279*

メジロの卵　*Zosterops japonica Temminck Schlegel*

静岡県駿赤郡須定村	*1926-11-05*	岡田　喜一		*BI0-297*

Meliphagidae　ミツスイ科

メグロ　*Apalopteron familiare familiare (Kittlitz)*

小笠原諸島の母島および付近の島に留鳥として分布する。鹿児島での観察記録はない。（国指定特別天然記念物）

東京都小笠原諸島父島	*1929-04-05*	不明		*BI0-164*

Emberizidae　ホオジロ科

アオジ　*Emberiza spodocephala Pallas*　2

本州中部以北で繁殖し，県内には冬に渡来し，本土各地に極めて普通にみられる。甑列島，種子島，屋久島，奄美大島にも渡り，観察記録も多い。

鹿児島市	*1959-02-10*	赤星　昌		*BI0-246*

枕崎市内の道路脇　1990-12-25　福元　誠　♂ BI90-6

カシラダカ　*Emberiza rustica Pallas*
シベリア東部で繁殖し，日本には秋１０月頃渡来する。県下では，冬期を中心に県北に多いが，各地に普通にみられる。

不明　1959-05-06　不明　BI0-247

クロジ　*Emberiza variabilis Temminck*　3
県内には冬鳥として渡来し，各地で見られるが数は少ない。種子島，屋久島，奄美大島にも渡る。

串木野市住吉町友愛幼稚園内　1988-01-09　藤田　房二　♂ BI87-12
鹿児島市福平中学校内　1988-11-25　川床　正治　BI88-12
東市来町長里　1985-11　下池　和善　♀ BI86-9

ノジコ　*Emberiza sulphurata Temminck　Schlegel*　4
出水，始良，国分の干拓地で冬期観察された記録はあるが，ほとんど旅鳥として春秋に観察されている。

鹿児島市　1958-06-10　不明　BI0-245
鹿児島市　1958-11　赤星　昌　♀ BI0-249
不明　不明　BI0-317
不明　不明　BI0-346

ホオアカ　*Emberiza fucata Pallas*
主として本州の中部以北の山地の草原で繁殖し，冬期に漂行してくる。冬期に県下各地の干拓地，草原，農耕地で比較的多く観察されている。

鹿児島市伊敷町　1958-03-11　不明　♂ BI0-242

ホオアカの卵　*Emberiza fucata Pallas*
不明　不明　BI0-330

ホオジロ　*Emberiza cioides Brandt*　3
県本土，種子島，屋久島で極めて普通にみられる。

東市来町養母　1991-11-07　君付　学　BI99100011
不明　1958-02-10　不明　♂ BI0-244
不明　1958-04　赤星　昌　♀ BI0-243

ホオジロの巣　*Emberiza cioides Brandt*
長野県信濃　1925-07-26　岡田　喜一　BI0-357

ホオジロの卵　*Emberiza cioides Brandt*
不明　不明　BI0-358

ミヤマホオジロ　*Emberiza elegans Temminck*　5
冬鳥として朝鮮半島を経由して渡来し，県本土各地で普通にみられる。南西諸島では旅鳥としても観察される。

鹿児島市　1954-02　赤星　昌　♀ BI0-250
草垣群島　笠沙町　1984-11-3　迫　静男　♂ BI87-4-1

草垣群島　笠沙町	*1984-11-3*	迫　静男	♀ *BI87-4-2*
不明	*1958-03*	赤星　昌	♂ *BI0-248*
熊本県下益城砥用町下津留雁俣山山麓	*1986-03-21*	守山　泰司	*BI86-20*

Fringillidae　アトリ科

アトリ　*Fringilla montifringilla Linnaeus*　2

冬鳥として渡来し，山地や平地の林，農耕地に群れをなして生息する。県本土各地で観察されているが，県北の方が数が多い。また，南西諸島でも春や秋に観察されている。

高隈山鹿大演習林	*1975-02-10*	迫　静男	*BI0-256*
悪石島　十島村	*1980-10-22*	迫　静男	*BI0-257*

イカル　*Eophona personata (Temminck Schlegel)*　4

冬鳥として渡来し，県本土各地で見られるが，紫尾山系，霧島山系，高隈山系などの森林では夏期にも観察される。また，屋久島，トカラ列島でも観察される。

牧園町高千穂霧島青年の家	*1985-04-06*	桜木　晴也	*BI85-1*
吉田町吉田南中学校校庭	*1989-03-30*	大工園　認	*BI89-6*
不明	*1953-11-26*	不明	♂ *BI0-258*
不明	*1958-02-10*	種子田	♂ *BI0-251*

コカワラヒワ　*Carduelis sinica minor (Temminck Schlegel)*　3

県本土各地で普通に見られるが，冬期は南下してきてより多く観察される。トカラ列島から奄美大島までの観察記録がある。オオカワラヒワは屋久島（１９２２），悪石島（１９７５．４，１９７５．１０）の観察記録があるだけである。

大口市白木	*1989-02-04*	大坪　修一	*BI89-9*
鹿児島市郡元町	*1989-06-09*	山根　正気	*BI89-11*
不明	*1952*	不明	♀ *BI0-253*

シメ　*Coccothraustes coccothraustes (Linnaeus)*

北海道，本州中部以北で繁殖し，冬九州方面に渡来する。渡りのときは１０羽ぐらいの小群をつくるが，冬は単独のことが多い。県本土各地でみられるが，屋久島では留鳥としても観察されている。

鹿児島市谷山	*1963-09-16*	迫　静男	♀ *BI0-255*

マヒワ　*Carduelis spinus (Linnaeus)*　3

冬鳥として渡来し，１１月～３月頃まで県本土各地で観察されるが，旅鳥として南西諸島でも観察されている。

草垣群島　笠沙町	*1985-10-20*	迫　静男	♀ *BI87-3-1*
草垣群島　笠沙町	*1985-10-20*	迫　静男	♂ *BI87-3-2*
不明	*1958-04-10*	米満　義男	♂ *BI0-252*

Ploceidae　　ハタオリドリ科

コキンチョウ

不明	1952-05-10	不明	♂	BI0-291

ジュウシマツ

鹿児島市	1956-07-18	不明		BI0-284

スズメ　*Passer montanus (Linnaeus)*　4

県下各地でもっとも普通に見られるが，離島によっては，最近いなくなったところもある。人里に生息する代表的鳥類である。

吉田町総合教育センター	1991-05-13	畑田　健治		BI99100025
鹿児島市	1958-06-10	米満　義男	♂	BI0-259
鹿児島市	1958-06-10	米満　義男	♀	BI0-260
鹿児島市鹿児島大学附属小学校内	1982-12-06	木戸　伸栄		BI82-9

Sturnidae　　ムクドリ科

ウスグロカラスモドキ　*Pale Muron yian Starung*

不明		不明		BI0-285

コムクドリ　*Sturnus philippensis (Forster)*　3

北海道，本州中部以北で繁殖し，日本列島を南下してマレイ諸島に渡る。旅鳥として春と秋に県下各地で観察され，特に秋の渡りのときは大群が観察される。

鹿児島市	1958-11-10	赤星　昌	♀	BI0-261
鹿児島市鹿児島大学農学部植物園	1965-04-22	迫　静男	♂	BI0-262
鹿児島市鹿児島大学農学部植物園	1965-04-22	迫　静男	♀	BI0-263

ムクドリ　*Sturnus cineraceus Temminck*　2

留鳥で村落付近の森林，公園，神社林などに生息し，冬は農耕地にいる。屋久島までは留鳥として生息するが，奄美諸島まで渡る。

鹿児島市鹿児島大学農学部	1977-06-28	迫　静男		BI0-265
不明	1972-04-14	不明		BI0-264

Corvidae　　カラス科

オナガの卵　*Cyanopica cyana (Pallas)*　2

福井，岐阜，愛知を結ぶ線以北に留鳥として生息し，本県での観察記録はない。

静岡県駿赤郡須定村	1926-11-05	不明		BI0-301
静岡県駿赤郡須定村	1926-11-05	不明		BI0-302

カケスの卵　*Garrulus glandarius (Linnaeus)*　2

九州以北で繁殖し，冬は暖地へ移動する。針葉樹の枝上に営巣することが多い。

大隅町岩川上諏訪	1987-05-20	山口　良久		BI87-20
不明		不明		BI0-337

カササギ　*Pica pica (Linnaeus)*

佐賀平野を中心にした北九州地方に留鳥としてすむ。本県での観察記録は，本標本のみである。

不明	*1980-02-22*	迫　静男		*BI0-277*

ハシブトガラス　*Corvus macrorhynchos Wagler*　4

県本土各地にごく普通にみられ，市街地，海浜，耕地，森林に多く，夜間は森林に集まる。トカラ列島の宝島，悪石島まで観察されている。

鹿児島市伊敷町	*1957-01-30*	岩松　親義	♂	*BI0-267*
垂水市鹿児島大学演習林	*1973-12-10*	迫　静男		*BI0-275*
有明町野神	*1984-01-25*	榎園　義則		*BI83-15*
有明町野神	*1984-01-25*	榎園　義則		*BI83-16*

ハシブトガラス（リュウキュウハシブトガラス）*Corvus macrorhynchos connectens Stresemann*

留鳥として奄美諸島，沖縄諸島に生息する。ハシブトガラスの亜種で，ハシブトガラスより体がやや小型で紫色の金属光沢が強い。

奄美大島	*1973-02-10*	迫　静男		*BI0-276*

ハシボソガラス　*Corvus corone Linnaeus*　2

県本土各地にごく普通にみられ，人家付近，耕地，森林，海岸，川原に生息し，甑島，屋久島まで観察されている。

鹿児島市伊敷町	*1956-03*	岩松　親義	♂	*BI0-268*
有明町山重	*1983-03-20*	倉富　芳男		*BI83-1*

ヒュウガカケス　*Garrulus glandarius hiugaensis Momiyama*　3

森林にすむが農耕地，低木林などにも飛来する。平地，山地の森林とくに針葉樹の枝上に営巣することが多い。

霧島	*1959-04-07*	赤星　昌	♂	*BI0-272*
鹿児島市	*1954-03-30*	不明		*BI0-266*
鹿児島市	*1957-03-19*	西　加代		*BI0-269*

ミヤマガラス　*Corvus frugilegus pastinator Gould*　2

冬鳥として渡来し，平地の耕作地に生息し，農家付近の森林にも群れる。県下では出水，大浦の干拓地，大口地方，鹿屋地方の平野で数多く観察される。

大浦町	*1987-2*	大塚　泰史		*BI88-11-1*
大浦町	*1987-2*	大塚　泰史		*BI88-11-2*

ルリカケス　*Garrulus lidthi Bonaparte*　6

奄美大島と徳之島に生息するといわれているが，徳之島での観察記録はない。加計呂麻島には生息する。森林，農耕地，村落近くのいたる所の林に生息している。

奄美大島　名瀬市長浜町朝仁	*1958-09-02*	不明		*BI0-270*
奄美大島	*1959-03-19*	不明	♂	*BI0-271*
奄美大島　名瀬市	*1959-06-26*	不明		*BI0-273*
奄美大島	*1963-12-20*	迫　静男		*BI0-274*
奄美大島　名瀬市長浜町朝仁	*1982-2*	元山　春光		*BI0-278*

不明　　不明　　*BI86-3*

Struthionidae　　ダチョウ科

ダチョウの卵　　*Struthio camelus*
現生の鳥類としては最大で，アフリカ大陸に生息する。

不明　　不明　　*BI0-363*

Dromaiidae　　エミュー科

エミューの卵　　*Dromaius novaehollandiae*
ダチョウにつぐ大きな鳥で，オーストラリアに生息する。

不明　　不明　　*BI0-351*

Psittacidae　　オーム科

セキセイインコ　　*Melopsittacus undulatus*
本来オーストラリアに分布している鳥で，現在飼い鳥として人気がある。

不明　　*1958-04*　　赤星　昌　　⇕ *BI0-282*

Spheniscidae　　ペンギン科

マゼランペンギン　　*Spheniscus magellanicus*
南アメリカの南端の海岸に生息する。

南米　　*1914-09*　　不明　　*BI0-281*

Paradisaeidae　　フウチョウ科

オオフウチョウ　　*Paradisaea apoda*
アルー諸島とニューギニア南部に生息する。極楽鳥と呼ばれる鳥類の一種である。

ニューギニア産　　*1958*　　不明　　*BI0-283*